

# 第6学年 社会科学学習指導案

## 1 単元名 わたしたちの暮らしを支える政治

### 2 指導観

- 学級の児童は、これまでに、「憲法とわたしたちの暮らし」の学習を通して、日本国憲法とはどのようなものかについて資料を使い調べ、まとめる力を付けてきた。また、日本の政治のはたらきを表にまとめ、三権分立のしくみを図に表すことで、政治と国民との関わりや国民としての政治への関わり方について考える力が育ちつつある。しかし、具体的な事象をもとに、政治と国民生活の相互関係を考えたり、政治の働きを総合的に考えてまとめたりすることや自分の考えの根拠を示して話し合う力は、十分ではない。
- 本単元は、学習指導要領第6学年の内容アの(イ)とイの(イ)をもとに設定したものであり、「国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現することを通して、国や地方公共団体の政治は国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解できるようにすること」をねらいとしている。
- 指導に当たっては、次の手立てをとる。

#### 【着眼1】地域教材の工夫

本校の児童自身も利用したことがあることから関心の高い「あやめが丘学童クラブ」を教材として取り上げるようにする。そして、あやめが丘学童クラブの建設に対する地域の人々の願いや建設にかかわった関係機関とその役割、費用などに着目させることで問題意識をもたせ、追究意欲の持続を図っていくようにする。

#### 【着眼2】問題解決的な学習過程の工夫

まず、つかむ過程では、単元の導入であやめが丘学童クラブの写真や利用者数のグラフ資料、主任指導員の方の話などを通して、地域の人々にとってのあやめが丘学童クラブの必要性や建設の過程について学習問題をたてる。次に、「さぐる・考える過程」では、建設の経緯に関わる「地域住民の願い」「市議会」「市役所」「国・県」「あやめが丘学童クラブ」といった5つの視点に焦点化し、それぞれ調べていくようにする。まとめる過程では、自分で調べたことや友達と話し合ったことをもとに、あやめが丘学童クラブの建設に関わった様々な関係機関の働き等を通して、地域の人々の願いや生活を支える政治の働きについて考えまとめていくようにする。また、その他の市の施策や市民の願いとの関連についても調べ、多様な政治の働きを捉えさせるようにする。

#### 【着眼3】社会的な見方・考え方を働かせた表現活動の工夫

あやめが丘学童クラブの建設の過程を、ホワイトボードやICTを活用して『関係図』にまとめ表現させるようにする。自分でまとめた関係図を友達と話し合い加筆・修正していくことで、政治の取組と市民生活との関連を具体的に考えさせ、政治の働きの意味についての理解を深めさせるようにする。

### 3 目標

知識及び技能	あやめが丘学童クラブ建設に至るまでの過程について、資料を読み取ったり調査したりして、市民の願いによってつくられたこと、市役所で計画、予算案を立てること、市議会によって議決されていること、公共事業は税金によってまかなわれていることなど、政治の働きについて具体的に理解することができる。
思考力, 判断力, 表現力等	あやめが丘学童クラブ建設の過程やそこに関わった人々の思いや働きについて調べ表現することを通して、具体的な政治の取組と市民生活とを関連付け、人々の生活の安定と向上を図る政治の働きについて捉えることができる。
学びに向かう力, 人間性等	政治の働きについて、予想をもとに学習問題を設定し、学習計画にそって主体的に追究し解決しようとする。追究の過程で関わった人々の考えや働きから、今後の自分自身の政治の働きに対する関わり方を考えようとする。

#### 4 指導計画(総時間 8時間)

学習活動	○ 主な指導上の留意点	【観点】評価規準 (評価方法)
1 あやめが丘学童クラブがどんなところか話し合い、学童クラブの必要性を考えるとともに、疑問や関心をもち、学習問題を設定する。①	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ あやめが丘学童クラブのイメージを出し合うことができるように、あやめが丘学童クラブの写真を提示する。</li> <li>○ あやめが丘学童クラブが保護者や子どもなど地域の人々に必要な施設であることを考えることができるように、学童クラブの利用数のグラフや主任指導員の方の話等の資料を提示する。</li> <li>○ 学習問題を考えることができるように、あやめが丘学童クラブの役割について興味をもった上で、多くの人に利用されているあやめが丘学童クラブは、なぜつくったのか、誰がどのようにしてつくって、運営しているのかなどの疑問を出し合い、あやめが丘学童クラブの伊藤先生のお話を提示する。</li> </ul>	【主】あやめが丘学童クラブに関心をもつとともに、その必要性や建設の過程などに疑問をもち、学習問題を考えている。 (発言、ふり返り)
<b>【学習問題】 地域の人々にとって必要な「あやめが丘学童クラブ」は、どのようにしてつくられるのだろう。</b>		
2 学習問題を解決するための学習計画を立てる。①	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習問題を解決していくための方法(調べること・調べ方・まとめ方・伝え方)について見通しをもつことができるように、学習計画をたてる。</li> <li>○ 予想をもち、どんなことを調べていくのか見通しをもつことができるように、「だれが」「どこで」「どんなこと」をしているのか」という視点を提示する。</li> </ul>	【思】疑問に思ったことや知りたいことを基に、学習問題を解決するための学習計画を立てている。 (ノート・発言)
3 あやめが丘学童クラブがつくられるまでを、国や県、市役所や市議会の働きについて、自分の考えを「関係図」にまとめる。③	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人々の願いの実現のために、国の働きと関わりながら、市役所・市議会の計画的な働きがあることや住民が選挙や意識調査で政治に関わっていることや国との関わりを捉えることができるように、関係図にまとめていく活動を設定する。</li> <li>○ 地方自治と法令や予算との関わりについて捉えることができるように、北九州市に住む人がどのような政策の取組をしているのか調べる活動を設定する。</li> <li>○ 自分の考えをもって、意見交流に参加することができるよう本時までに自分の考えを書く活動を設定する。</li> </ul>	【思】国や県、市役所や市議会の働きについて調べたことを基に、自分の考えを適切に「関係図」や「言語」などで表現している。(ノート)
4 あやめが丘学童クラブがつくられるまでを、話し合い活動をとおして、関係図にまとめる。【本時】①	○ 学習問題について自分の考えをまとめることができるように、国や県、市役所や市議会の働きについて調べたことを基に、ホワイトボードや ICT を使って、話し合いながら、関係図にまとめる活動を設定する。	【思】学習問題に対する考えを矢印や言語を使って、関係図に適切に表現している。(ホワイトボード)
5 その他の政治の働きについて調べる。①	○ 北九州市の制度として「学校」「公園」「市民センター」「図書館」「競技場」「ワクチン接種」「災害対応」「高齢者や障害のある方への対応」など、関心のある項目についてまとめることができるように、北九州市が発行しているパンフレットやインターネット等を活用して調べる活動を設定する。	【知】パンフレットやインターネットを活用し、効果的に調べ活動をすすめている。 (ノート・発言)
6 政治の働きについて自分の考えをまとめる。①	○ 自分の学びをふり返り、学習問題について自分の考えを導いたり、社会への関わり方について考えたりすることができるように、学習問題を振り返る場を設定する。	【主】政治の仕組みや政治への参加に関心をもち、関わり方や方向性について考えている。(ノート)

5 本時の学習

(1) 日時 令和5年6月21日(水)5校時 於 6年1組教室

(2) 主眼 調べてきたことを市民の願いを実現するための過程を、関係図にまとめる活動を通して、あやめが丘児童クラブは、市民の願いをもとに作られたことを知り、市民の願いを実現する政治の働きについて考え表現することができる。

(3) 準備

教師・・・付箋・学びの足あと・ホワイトボード・声掛け支援表/児童・・・ノート・GIGA 端末

(4) 展開

学習活動と子どもの思考	誘導上の留意点(○)と評価(※)
<p>1 前時までの学習内容を想起し、本時のめあてをつかむ。</p>	<p>○ めあてをつかみ、見通しをもつことができるように、あやめが丘学童クラブをつくるのに関わったのはどんな人かを振り返る場を設定する。</p> <p>○ めあてをすぐに設定できるように、前時まで計画しておく。</p>
<p><b>(めあて) 関係図をもとに話し合っ、「あやめが丘学童クラブ」がどのようにしてつくられたのかを考えよう。</b></p>	
<p>2 前時に書いた自分の考えや関係図もとに、小グループで意見を交流する。</p> <div data-bbox="137 817 215 907" style="float: left; margin-right: 10px;"> </div> <div data-bbox="215 840 678 952" style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>学童クラブをつくるには、たくさんの人が関わっているみたいだね。</p> </div> <p>3 意見を交流したことをもとに前時までに書いた関係図や自分の考えと比較しながら問いに対する自分の考えを再構成する。</p>	<p>○ スタートを地域の人びと、ゴールをあやめが丘学童クラブとして、関係図をつくる。</p> <p>○ 話し合っていることを可視化し、共有することができるように、付箋に書いた自分の考えを提示しながら関係図を作り、考えを交流する場を設定する。</p> <p>○ あやめが丘学童クラブは、どのようにしてつくられたのか考えることができるように、「地域の人びと」「北九州市議会」「北九州市役所」「国」「あやめが丘学童クラブ」といった5つの視点で分類しながら板書する。</p> <p>○ 子どもが示す理由が「地域の願いをかなえるため」にすべてつながっていることを視覚的にとらえることができるように、政治の仕組を関連付けて板書する。</p>
<div data-bbox="137 1187 215 1276" style="float: left; margin-right: 10px;"> </div> <div data-bbox="215 1198 853 1310" style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>市には、国や県と協力して、地域の人びとの願いを実現するための仕組ができていね。</p> </div> <div data-bbox="167 1321 774 1534" style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>市役所が計画したり、市議会が議決したりして、税金を計画的に使っていくからこそ、学童クラブを増やすなどの地域の人びとの願いが実現していくんだね。</p> </div>	<div data-bbox="869 1187 1348 1310" style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>あやめが丘学童クラブは、小学校から近くて、便利な場所にあるね。</p> </div> <div data-bbox="901 1321 1428 1534" style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>学童クラブができたなら、利用する子どもたちが、安心・安全に使える環境をつくるのが大切だと思うよ。親にとって、安心して預けられる場所になるね。</p> </div>
	<p>○ 地域の人々の願いを実現していく働きが政治であることを、考え表現することができるように、「グループで作った関係図で共通していることは何か。」「関係図の中で、なくてもよいものはないか。」と教師が問いかける。</p>
<p><b>(まとめ) 「あやめが丘学童クラブ」は地域の人々の願いによって、北九州市役所や北九州市議会、国や県などが協力して、取り組んだことで、完成することができた。</b></p>	
<p>4 北九州市子ども家庭部の方の話を聞く。</p> <div data-bbox="137 1870 614 2049" style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>「市役所」「市議会」「国」が互いに協力しながら、地域の人々の願いをかなえようとしているんだね。</p> </div> <div data-bbox="614 1937 694 2049" style="float: right; margin-left: 10px;"> </div> <p>5 本時の学習を振り返る。</p>	<p>○ あやめが丘学童クラブがどのようにつくられたかについて学習をふり返ることができるように、関係図を基に本時を振り返った子どもを意図的に指名する。</p> <p><b>【思・判・表】</b>北九州市の政治は、国民主権の考え方の下、市民の生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを考え、表現することができている。(ノート記録・発言記録)</p>

